

鉄骨切断機及びコンクリート圧砕機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧砕具・小割圧砕具)

証明発行日 6年6月13日 様式SR-ETC-01-B

3年間保存

特定自主検査記録表

証明発行No. 1-150 標章No. 1026250

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベースマシン）の情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	D3-003	(装着機械)メーカー名	マツ	使用者住所	中城村字久場1991番地
型式	VX145	型式	PC13845	氏名又は名称	町田機工株式会社		
製造番号	0081001100	製造番号	53650	機械管理者氏名	町田宗才		
性能	1480 kg	検査年月	6年1月	検査業者登録No.	第17号		
検査実施場所	八重山(岩)	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地	責任者	マチダテクノ(株)		
検査年月日	6年6月13日	検査者氏名	山田 豊	責任者名	マチダ		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓	
	2	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	制 御 弁	作動、油漏れ、 取付	増圧バルブ 増速バルブ 目視 操作	✓	
旋回装置	3	旋回ベアリング、 旋 回 ギ ア	引っ掛かり、異音、 *ギア亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	✓		圧 碎 ・ 切 断 部	10	切 断 ・ 圧 碎 アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	旋回制御器 (旋回ブレーキ)	作動(制動具合)、異音、 取付	目視 操作 聴診	✓			11	カ ッ タ ー	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	—	—	表示	12	圧碎ポイント	脱落、かた、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	回 転 継 手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	✓			13	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
	7	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、びびり割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		操 作	14	操作レバー等	ストローク、かた	目視 操作	✓	
								15	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—
								16					
							安全車体	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業 要請 者 等 への 等	次回特定自主検査実施年月	7年6月

措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —
--------	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	--------------	---------------

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明番号 6 年 1 月 4 日 様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 1-150

標準 No. 1026250

メーカー名		コニツ		管理 No. EM-010		使用者住所氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		PC1384S		稼働時間 1370 h		機械管理者氏名		町田 宗才	
製造番号		53650		性能		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査実施場所		石垣市 莫里		検査業者又は事業者住所・名称		検査者氏名		比嘉 雅彦	
検査年月日		令和 6 年 1 月 4 日		検査者氏名		責任者名		マチダテクノ(株) 又三	
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	備考			
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱灯・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (920 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1600 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱着、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	C			
	2	*潤滑装置	油盤、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓				
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓				
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホースの損傷・老朽化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン、カバーダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スズール	✓				
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓				
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓				
	7								
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、スケール、ノギス	✓			
		10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンケ・ブッシュの亀裂・摩耗、ピン緩み・たわみ、ピン抜け、ゴムベルト(欠け・老朽・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓			
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油盤、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
14									
制動	15	駐車ブレーキ	効能	目視、操作	✓				
	16								
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓				
	18	ツース	脱着、がた、摩耗	目視、触診	✓				
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓				
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓				
	21								
油圧装置	22	作動油タンク	油盤・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓				
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓				
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓				
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓				
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓				
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、緩み	目視、操作、スケール、タイマー	✓				
					✓				

3 年 間 保 存

EM-010

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、カタ	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シーシ損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
	49						
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排気装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の破損・損傷、排気温度警告装置の配線破損・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの破損・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓		

要請等
事業者への

次回特定自主検査実施年月 令和7年 | 月

・今回の特定自主検査の結果、機械は異常はありまじい。
・今後、作業前の保守点検は確実に実施する。

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修を行った場合は、関連内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設案に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。

記号

交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—